

い わ き 民 報
発行所 いわき民報社
平市南町一丁目電話三八一

水谷商相常磐炭鑛へ

二十九日激勵慰問を兼ね視察
水谷商工大臣は産業再建の基盤をなす黒ダイヤの増産に一意邁進し他業が赤字で常に出超という素晴しい成績を挙げている常磐炭田の激勵感謝慰問を兼ねてダイヤの戦士の敢闘状況を つぶさに視察調査を遂げるため二十九日平市、常磐炭鑛に赴いて、ゆ本に一泊三日歸京する旨通報あつた

映畫教室で指導

東部石炭鑛業會が
東部石炭鑛業會に亘つて清掃、市内會議室に技術員合同會では増産にこみこみ文字通り協賛する

早急に建設

市管住宅案軌道へ
用材のワケも決定
深刻な住宅難緩和の一なつたので、請負者の續續野會館に設立總會を助に市が計画中だつた決定次第早急に建設に開催役員を選任する

許されぬ不正

肥料商も年一回登録
肥料の登録制配給制に五百余名が登録、縣から小針技官が出席して開催した、こんどの配給も農協の協力を得て各戸から五圓も騰貴を得たばかりか既に庶民住宅三十名ずつが出動二十七九戸分の用材千六百六十六石もワケが決り工事農業者技術員農業者關係者等が主として要出所へわたりを積まなければならぬ

麻
雀
平一丁目警察官署

東日本陸上

女子大會へ
演代表警女軍の奮を添え請願すること

炭鑛技術者會

七月十日設立に決る
石炭の増産は炭鑛技術者を行つて三萬トンを建者の向上からと東部石炭鑛に邁進することにな

延長を市が請願

意見書添え東鐵へ
市では平驛の跨線橋延長に關して東鐵局に意見書添え請願すること

脱退か

健保に猛反対の
月見町の自治會を切つて町内百八十余の全戸が一丸となり自治會を組織した市内月見町では、住みよい明るい街、建設を目指して活潑な活動を開始したが、二十四日市の告示板設置と健康保險加入問題に關して火の手を挙げた

誘蛾燈
市農業検査式
食糧増産は害虫驅除から市農業課の協力を得て二十日、平市に西丸洋子、鶴沼さく子、芳賀さく子、三村陽子、渡邊定子、二十三日で完了した山田敬子、杉本典子、猪狩信子、松本優子ら市農業會で検査式を行

全町擧つて

脱退か
健保に猛反対の
月見町の自治會を切つて町内百八十余の全戸が一丸となり自治會を組織した市内月見町では、住みよい明るい街、建設を目指して活潑な活動を開始したが、二十四日市の告示板設置と健康保險加入問題に關して火の手を挙げた

マゴロで活況

小名濱の水揚げ續く
まぐろ、まぐろ、まぐろ、一人ひとりの診察に必要村に防犯補導班を組織するの、二十四日給することとした、二想の普及宣傳に努めることになり全町に断千回して現在の驛沖の漁場を根據に活躍をつづける八戸港所屬の隆盛丸がまぐろ一萬七千貫、かつお三千三百貫計二萬三千三百貫を小名濱港に水揚げしたのをはじめ丸高漁業の遠洋船明生丸も同日夕刻まぐろ一萬千貫を同港に水揚げした

増設電話

日東商會
電話用附屬品一式
電話四二八番
平市一丁目電話四二八番

谷口醫院

内科
平市一丁目四九
谷口醫院
谷口孝雄

家
平屋
居間六疊一間、事務室一間、土間
雙葉郡久濱町南町(海岸通り)
姓名在社

防犯補導班

青少年指導
防犯補導班
小名濱班が先づ結成へ

夜警番二名募集

資格
身體強健ナルモノ、年令五十才マデノ
勤務時間午後五時ヨリ朝七時マデ(三日ニ一
待遇 月收千二百圓以上
希望者ハ履歷書持参本人來社サレタシ
石城郡赤井村(小川郷隣前)
國際コム工業株式會社
福島工場

パーマネント

各種化粧部
◆メイ化粧品部
◆優良化粧品小間物◆
メイ山門下
永山ツル子
平市町町六

新發賣

調味界の王カキミリン
宮城海産株式會社平出張所
平市南町七七

言さきわい
五十萬圓以上
の長者番付中大
の半は演、演の豪
勢には驚く
●物價引下げに
●會費所計的共原因は醫師にあるとの
●同仕入れでいくみもいまいが

唯一の公認洋裁學院

平市に於ける
唯一の公認洋裁學院
婦人服、子供服、男子服教授致します
本、科、五十名、研究科、五十名
遠成科、五十名、夜間部、五十名
願書締切、七月九日まで
鐵道定期割引の便あり、詳細は
●學則を御覽下さい
磐城洋裁學院
平市八幡小路三二

谷口醫院

内科
平市一丁目四九
谷口醫院
谷口孝雄

日東商會

各種化粧部
◆メイ化粧品部
◆優良化粧品小間物◆
メイ山門下
永山ツル子
平市町町六

増設電話

日東商會
電話用附屬品一式
電話四二八番
平市一丁目電話四二八番

